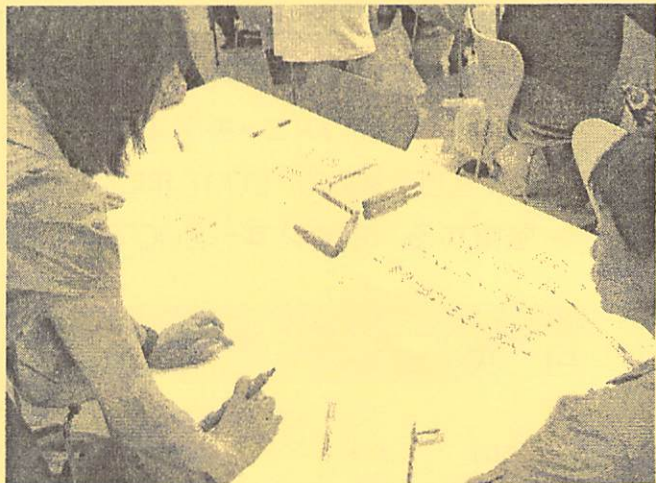
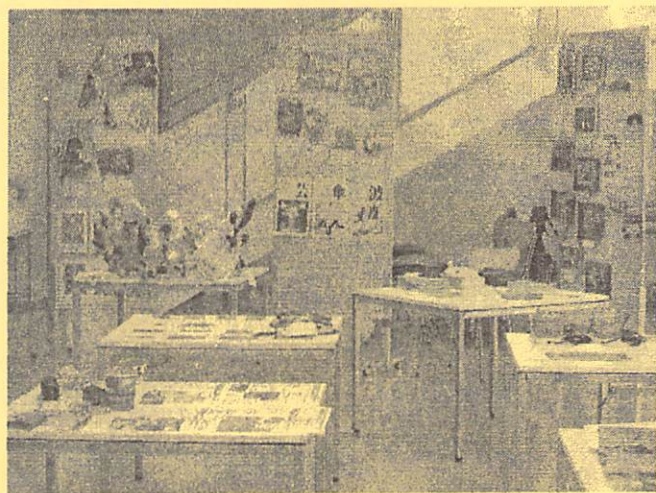


平成27年度

# 東京都中学校美術教育研究会

## 総会議案書



平成27年5月19日(火)

14時20分～16時40分

墨田区立両国中学校

## 総会式次第

### ■開会の言葉

### ■会長挨拶

### ■祝辞 東京都教育委員会

### ■議長団選出

- ・第1号議案 平成26年度 活動報告に関する件
- ・第2号議案 平成26年度 決算報告に関する件
- ・第3号議案 平成27年度 役員選出に関する件
- ・第4号議案 平成27年度 活動方針に関する件
- ・第5号議案 平成27年度 予算に関する件

### ■議長団の解任

### ■平成27年度 東京都中学校美術教育研究会 第10ブロック大会 (東村山・西東京・清瀬・東久留米・東大和・武蔵村山) に関して

### ■閉会の言葉

## 研修・講演会

15:20 ~ 16:10

### 講師 井上 直久 (いのうえ なおひさ) 氏

画家・イラストレーター・漫画家

大阪府東大阪市出身、金沢美術工芸大学産業美術科卒業

大学卒業後、広告代理店に2年勤め、大阪府立春日丘高等学校に美術教師として19年勤務。学校勤務と並行して、異郷「イバラード」をテーマとした作品を描き、個展や画集を発表。1995年公開のアニメ映画『耳をすませば』中の挿話「パロンのくれた物語」の背景画を制作して注目を集める。2007年には、スタジオジブリが制作した映像作品『イバラード時間』を監督する。2002年～2007年、成安造形大学教授。以後フリーで現在にいたる。

## 目次

会則	(1)
平成26年度 東京都中学校美術教育研究会 活動報告	(2)
平成26年度 決算報告	(3)
平成27年度 東京都中学校美術教育研究会 組織・組織図	(4~5)
平成27年度 東京都中学校美術教育研究会 活動方針(案)	(6)
平成27年度 年間活動計画(案)	(7)
平成27年度 収支予算(案)	(8)
東京都中学校美術教育研究大会の運営について	(9)
都中美 研究ブロック区分	(10)
都中美大会 一覧表	(11~12)

## 東京都中学校美術教育研究会 会則

- 第 1 条 本会は東京都中学校美術教育研究会といい、事務局を事務局長在任校に置く。
- 第 2 条 本会は東京都中学校美術教育研究会の研究並びに会員相互の親睦を図ることを目的とする。
- 第 3 条 本会は東京都中学校各地区美術教育研究部を母体とし、中学校美術教育に関係ある教職員を会員として構成する。
- 第 4 条 本会員は役員会を運営の中核とし、第 2 条の目的を達するための専門部を置き、次の事業を行う。その他必要に応じた特別委員会を置くことができる。

### [専門部]

- (1) 教科研究部
- (2) 広報部（書記を兼ねる）
- (3) 行事部

### [事業]

- (1) 美術教育に関する調査研究ならびにその発表
- (2) 協議会、講習会、展覧会、視察、見学、研究事業
- (3) 意見の公表ならびに建議
- (4) 会員相互の親睦
- (5) その他本会の目的達成に必要な事業

- 第 5 条 本会は次の役員をおく。
- ・会長 1 名
  - ・副会長 必要数
  - ・事務局長 1 名
  - ・会計 2 名
  - ・専門部に担当副会長をおく
  - ・専門部長各 1 名
  - ・専門部副部長各若干名
- 第 6 条 各区市町村で選出された部長は、都中美本部との連絡・調整にあたる。
- 第 7 条 本会は役員会の推薦により顧問をおくことができる。
- 第 8 条 本会に監査 2 名をおく。
- 第 9 条 本会は年 1 回年度当初に総会を開く。なお必要あるときは臨時総会を開くことができる。
- 第 10 条 本会は運営を円滑に行うため、必要に応じて次の会議を開く。
- (1) 役員会
  - (2) 各専門部会
  - (3) 地区部長会
- 第 11 条 本会は、東京都中学校教育研究会よりの会費で運営される。
- 第 12 条 本会の会計年度は毎年 4 月 1 日に始まり、翌 3 月 31 日で終わる。
- 第 13 条 本会の毎年度予算、決算は総会の決議を経るものとする。
- 附 則 (1) 本会の会則は総会の決議を経なければ変更することはできない。  
(2) 本会会則は昭和 22 年 11 月 3 日から実施する。

平成 20 年 5 月 23 日 改正

平成 23 年 5 月 26 日 一部改正

## 平成26年度 東京都中学校美術教育研究会活動報告

月 日	注 動 内 容	空
4月20日	都中美	(墨田・両国中)
5月19日	都中美 教科研究部会 26年度予定について	(武蔵野・第六中)
5月23日	総会・研修会 25年度活動報告・決算報告、26年度活動方針・組織・予算計画 研修会 講師 木下 晋(きのした すずむ) 氏	(東京芸術劇場)
6月29日	第32回都中美3ブロック大会実行委員会全大会	(中野・中野二中)
6月5日	東京都造形教育協議会理事会 26年度活動、校種間連携 担当理事・役員参加	(新宿・戸塚二小)
6月28日	関東甲信越静地区都県代表者会議・近隣県との情報交換	(墨田・両国中)
7月28日 29日	都中美夏季研修会 研修テーマ・・・「授業の質の向上と美術教育の価値を伝える」	(墨田・両国中)
10月30日 31日	第54回 関東甲信越静地区造形教育研究大会 第67回 全国造形教育研究大会 大会テーマ 「造形100年～私を俯瞰して見えるもの～」	山梨県甲府市
11月28日	第32回東京都中学校美術教育研究会第3ブロック大会 研究テーマ「つながり、ひろがり、翔く」 ～感じること と 表すこと～	(中野・中野二中)
1月23日	都中美副会長・役員会	(墨田・両国中)
2月9日 ～14日	公立学校美術展(都展) 8日搬入 9～14日会期 14日午後搬出・片付け	(東京都美術館)
3月27日	会長・副会長会(27年度の計画確認)	(墨田・両国中)

# 平成26年度 収支決算報告

科目	予算額(円)	収入額(円)			備考
		収入済額	収入未済額	計	
会費	808,000	771,000	0	771,000	都教育研究会より分担金
補助金	0	0	0	0	
寄付金	0	0	0	0	
雑収入	0	0	0	0	
前年度繰越金	1,460	4,529	0	4,529	
その他繰越金	0	0	0	0	
合計	809,460	775,529	0	775,529	

## 支出の部

科目 (経費の区分)	予算額(円)	支出額(円)			備考		
		支出済額	支出未済額	計			
補助事業に要する経費	研究大会及び研修会	諸謝金	50,000	50,000	0	50,000	研究会講師謝礼
		旅費	0	0	0	0	
		借料・損料	21,200	21,120	80	21,120	総会会場費
		印刷製本費	300,000	300,000	0	300,000	3ブロック大会費
		会議費	10,000	10,000	0	10,000	夏季研修会会場借用費
		消耗品費	26,000	18,273	7,727	18,273	夏季研修会・事務用封筒等
	通信運搬費	16,000	15,942	58	15,942	資料発送費	
	小計	423,200	415,335	7,865	415,335		
	研究調査	諸謝金	0	0	0	0	
		旅費	100,000	114,000	-14,000	114,000	関プロ・全道連参加費補助
		資料費	40,000	45,000	-5,000	45,000	研究大会資料費補助
		印刷製本費	0	0	0	0	
賞金		0	0	0	0		
会議費		5,000	5,000	0	5,000	都県代表者会議費	
消耗品費	12,000	11,514	486	11,514	事務用印刷紙・ラベル等		
通信運搬費	5,000	5,000	0	5,000	HP接続料		
小計	162,000	180,514	-18,514	180,514			
図書用研究成果刊行	図書購入費	0	0	0	0		
	小計	0	0	0	0		
	印刷製本費	0	0	0	0		
その他事業費・事務局費	通信運搬費	10,000	9,600	400	10,000	郵券・刊行物運搬費	
	小計	10,000	9,600	400	10,000		
計	595,200	605,449	-10,249	605,849			
その他事業費・事務局費	180,329	167,455	12,874	167,455	団体加盟費・名簿作成費等		
合計	775,529	772,904	2,625	773,304			

775529円(予算額) - 772904円(執行額) = 2625円(残金)

翌年度繰越金 2,625 円

東京都中学校美術教育研究会

会長  
会計

殿村 靖  
前田 正  
大村 志保

監査の結果、正確に執行されていることを認めます。

東京都中学校美術教育研究会

会計監査  
会計監査

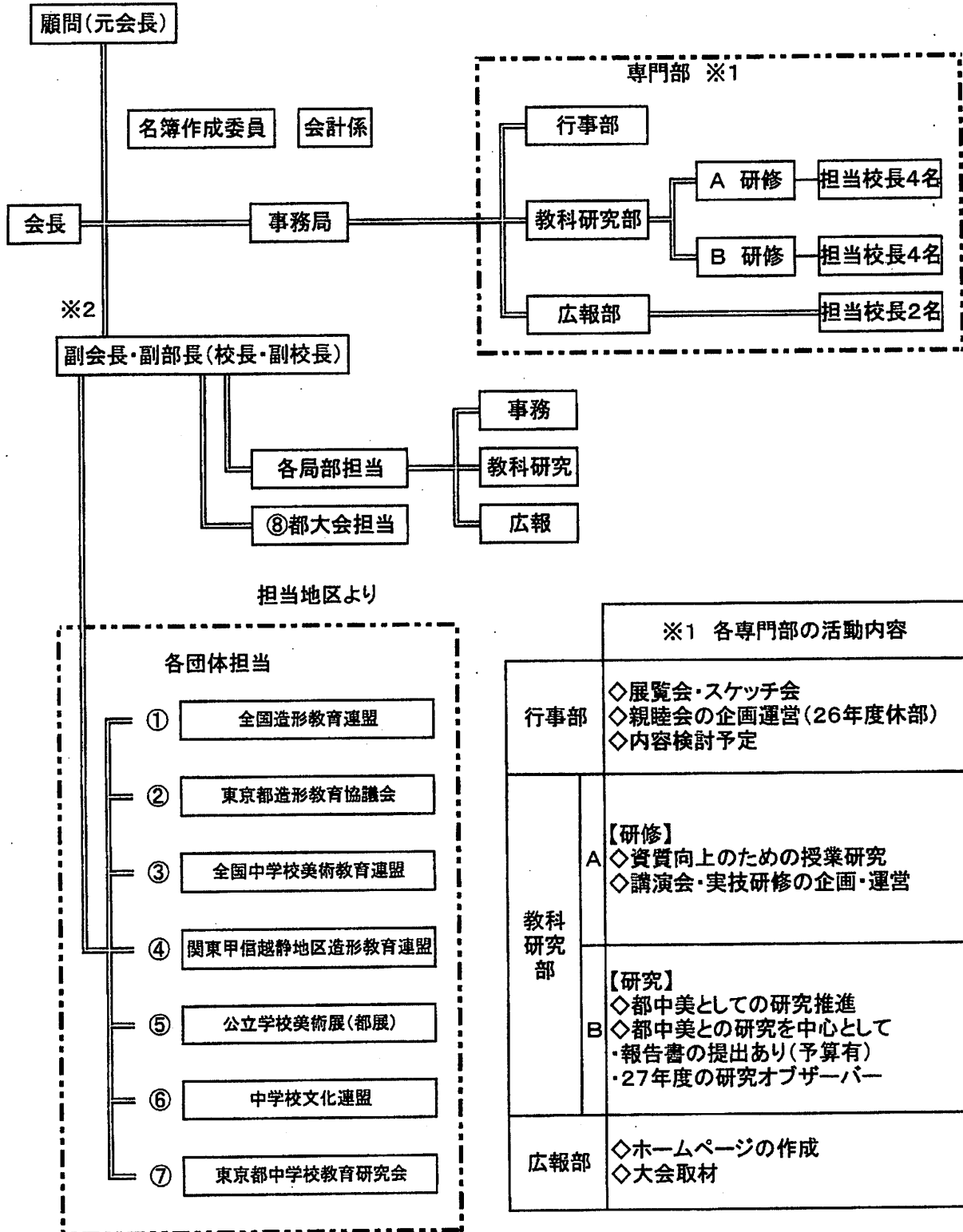
菊田 憲  
林 憲



# 27年度 都中美の組織構成及び各部の活動内容

※26年度と組織変更なし

## ■ 組織構成と分担内容



東京都中学校美術教育研究会					
副会長	会長	茜谷佳世子	足立・竹の塚中長		
	関連団体担当	全造連	大野 正人	杉並・井草中長	
		全中美	須藤 昭人	日野・第四中長	
		関フ口	菊田 寛	墨田・両国中長	
		中文連	曾根 信行	東大和・第一中長	
	事務局担当		江川 誠志	練馬・三原台中長	
			中村伊佐夫	町田・薬師中長	
			市場陽一郎	八王子・打越中長	
			殿村 靖廣	葛飾・大道中長	
	教科研究部担当	研修A	中村 一哉	府中・第五中長	
		研修A	大野 雅生	西東京・田無四中長	
		研修A	曾根 信行	東大和・第一中長	
		研修A	増田 裕子	板橋・第五中長	
		研究B大会	川崎 達也	東村山・第三中長	
		研究B	池田 浩二	中野・第二中長	
研究B		香村 智	八王子・中山中長		
広報部担当		香村 智	八王子・中山中長		
		正留 久巳	日野・三沢中長		
公美展担当		川崎 達也	東村山・第三中長		
名簿作成担当		曾根 信行	東大和・第一中長		
会計監査担当		殿村 靖廣	葛飾・大道中長		
		菊田 寛	墨田・両国中長		
担当委員	事務局	局長	三浦 悦子	足立・第十三中	
		副局長 副	上野目浩一	大田・南六郷中副	
			横枕 耕史	大田・馬込東中副	
		副局長	田原 好子	足立・栗島中副	
			宮越 一昭	杉並・東原中	
			佐藤真理子	大田・南六郷中	
		局員	福島 淳子	中野・北中野中	
			飯川あすか	日野・第三中	
		教科研究部	部長	矢野 芳幸	江戸・南葛西第二中
				伊藤 範彦	墨田・墨田中
	長尾 菊絵			西東京・ひばりが丘中	
	副部長 副		加藤 順子	東久留米・西中副	
			黒田 一三	練馬・関中副	
	部員		濱脇みどり	西東京・青嵐中	
			松尾 美恵	中野・中野中	
内田 善人			中野・南中野中		
須藤 千絵			板橋・志村第三中		
深見 響子			世・上祖師谷中		
倉科 幸雄			豊島・西池袋中		
猪口 正和			杉並・井草中		
福田 龍郎			杉並・中瀬中		
安島 典子			狛江・狛江四中		
中村みどり			武蔵野・第六中		
桜井 希佳		武蔵野・第三中			
石井恵美子		文京・第三中			
大村志保子		葛飾・大道中			
志手 伸佳		足立・洲江中			
山崎 由佳		葛飾・小松中			
松尾 英治		大田・貝塚中			
坂東由香里		足立・第十四中			
鍬形 志穂		足立・第十中			
日比谷彰子		足立・竹の塚中			
富山 真理	府中・第六中				
平岡 紀子	江戸川・鹿骨中				
川原 寛之	清瀬・第四中				
奥井 伸	墨田・桜堤中				
広報部	部長	小林 理絵	八王子・打越中		
	副部長	石黒 普	八王子・鎌水中副		
	部員	神野 智彦	新宿・西早稲田中		
奥井 伸		墨田・桜堤中			
福田 龍郎	杉並・中瀬中				

全国造形教育連盟（全造連）		
委員長	大野 正人	杉並・井草中長
都代表	茜谷佳世子	足立・竹の塚中長
事務局	殿村 靖廣	葛飾・大道中長
	上野目浩一	大田・南六郷中副
	佐藤真理子	大田・南六郷中

東京都造形教育協議会（都造協）		
理事	茜谷佳世子	足立・竹の塚中長
	菊田 寛	墨田・両国中長
委員	伊藤 範彦	墨田・墨田中
	三浦 悦子	足立・第十三中

全国中学校美術教育連盟（全中美）		
理事	須藤 昭人	日野・第四中長
事務局	池田 浩二	中野・第二中長
	茜谷佳世子	足立・竹の塚中長

関東甲信越静地区造形教育連合（関フ口）		
理事長	菊田 寛	墨田・両国中長
事務局長	飯川あすか	日野・第三中
委員	茜谷佳世子	足立・竹の塚中長
	菊田 寛	墨田・両国中長
	増田 裕子	板橋・第五中長
事務局員	殿村 靖廣	葛飾・大道中長
	上野目浩一	大田・南六郷中副
	三浦 悦子	足立・第十三中
	佐藤真理子	大田・南六郷中
	吉田 諭司	東村山・五中
	志手 伸佳	足立・洲江中

公立学校美術展		
運営委員	川崎 達也	東村山・第三中長
委員	千頭和正巳	東村山・第六中副
	伊藤 勇司	墨田・文花中（夜間）
	平田 実	葛飾・堀切中
	高橋純一郎	府中・第四中
	高野 朱未	練馬・関進第三中

中学校文化連盟委員（中文連）運営委員		
評議委員	曾根 信行	東大和・第一中長
会員	殿村 靖廣	葛飾・大道中長
	松村 正博	東大和・第二中長

東京都中学校教育研究会（都中教研）運営委員		
常任理事	茜谷佳世子	足立・竹の塚中長
	曾根 信行	東大和・第一中長
	殿村 靖廣	葛飾・大道中長

行事部	猪口 正和	杉並・井草中（部長）
	倉科 幸雄	豊島・西池袋中

会計	日比谷彰子	足立・竹の塚中
	大村志保子	葛飾・大道中

# 平成27年度 活動方針

## 【活動内容】

- ・異校種間の連続や連携を意識した授業の構築・・・発達段階における造形美術教育
- ・学習指導要領の目標を踏まえた授業の工夫
- ・都中美会員の連携強化のための情報提供と授業実践の紹介

「造形美術教育のダイナミズム～成長と連携」をテーマにした全国造形教育研究大会東京大会が墨田区立両国中学校で開催され、東京都中学校美術教育研究会が2ブロック都中美兼大会として合同開催してから2年が経過しました。幼稚園・小学校・中学校・高校・大学・特別支援・美術館等との連携を図り、「指導の連続性」に視点を当てた研究発表が行われましたが、子供たちが成長とともに変容していく過程において異校種間との連携を継続し発展させていくことは、子供たちの発想・構想の能力の高まりにつながっていくと確認できました。現在、多くの中学校では研究成果をもとにした授業の工夫・改善が行われ、造形教育の広がり可能性を追求しています。

しかし、指導方法の見直しや内容のさらなる充実が求められているなか、各地区で非常勤講師・若手教員の増加、指導力の向上等、多くの課題が山積しています。本研究会では、今後の美術教育のあり方を考え、学習指導要領に基づく授業を広く実践するとともに、若手教員育成・教員の指導力の向上の面からも異校種間の授業交流の推進を図っていくことが重要であると考えています。

今年度は、これまでの取り組みを継続・発展させるとともに、これからの造形美術教育を考え、ベテランや若手の美術教員が一丸となって美術教育に邁進できるように、さらなる活動の活性化を図りたいと考えます。

## 【異校種間の連続や連携を意識した授業の構築について】

今年度、10ブロック大会（東村山・西東京・清瀬・東久留米・武蔵村山・東大和）が2月に東村山市で開催されます。すでに、テーマとして「育てたい美術の力～つなげて・ひろげて～」が決定しています。内容としても、昨年度の実践を継続していく形で、現在、協議を進めているところです。

子どもの発達段階や成長を見通しながら造形美術教育のあり方を考え、中学校での美術の授業の方向性を探ることができれば良いと考えています。

## 【学習指導要領の目標を踏まえた授業の工夫について】

本研究会では、昨年度、調査研究部が中心となって「授業の質の向上と美術教育の価値を伝える」をテーマにした夏季研修会を7月28・29日に開催いたしました。各地区から先進的な実践を集め、多くの参加した先生方から高い評価をいただきました。

現在、各地区・各学校では、学習指導要領に基づいた指導方法の研究や評価規準の見直しが進められていると思いますが、今年度は、国立近代美術館と墨田区立両国中学校を会場として、7月27・28日の2日間にわたり「鑑賞教育」と「狙いを明確にした授業づくり」をキーワードに、美術教育の今日的課題の解決や教材開発、評価に向けた研修を行なっていきたいと思っています。また、東京都の教育研究普及事業にも積極的に取り組み、会員の資質向上と、これからの新しい美術教育を東京から全国に発信していくことを大きな目標にしていきます。

## 【都中美会員の連携強化のための情報提供と授業実践の紹介について】

学校規模の縮小と共に美術科教員数が減る一方で、若手教員が徐々に増えてきていることから、教員間の横のつながりを大切にしたいと考えます。そのため、都中美名簿の活用とホームページによる広報活動を推進します。ホームページも、さらに、活用しやすい内容を考え、より多くの会員の方からの教育実践等を収集し、情報発信していきます。そして、研究団体として活発な広報活動を目指します。



## 平成27年度 東京都中学校美術教育研究会活動計画

月 日	注 動 内 容	
5月	都中美 教科研究部会 26年度予定について	
5月19日	都中美総会・研修会 27年度活動報告・決算報告、26年度活動方針・組織・予算 計画・研修会	(墨田・両国中)
5月27日	東京都造形教育協議会理事会 27年度活動、校種間連携 担当理事・役員参加	(墨田・両国中)
6月	第33回都中美第10ブロック大会実行委員会	
6月	第10ブロック大会・授業者・関連授業者打ち合わせ	
6月27日	関東甲信越静地区都県代表者会議・近隣県との情報交換	(墨田・両国中)
7月27日	都中美夏季研修会 「国立美術館を活用しての鑑賞教育研修」 対話型鑑賞の体験とトークラリーの実践	国立近代美術館
7月28日	都中美夏季研修会 研修テーマ・「ねらいを明確にした授業づくり」 (身に付けたい資質能力をふまえた授業づくり)	(墨田・両国中)
11月12日 13日	全国造形教育連盟 岐阜大会 研究テーマ 「ひとりひとりにつくる喜びを」 -豊かな心と表現力を育てる美術教育-	岐阜県岐阜市
11月19日 20日	第55回 関東甲信越静地区造形教育研究大会 栃木大会 「つなげよう 自分らしく生きる未来へ」 ～あふれる思い・うみだす楽しさ・つたえあう喜び～	栃木県立美術館 宇都宮大学付属中
1月25日～	第33回都中美第10ブロック大会 (事前授業)	
2月 5日	第33回東京都中学校美術教育研究会第10ブロック大会 研究テーマ案 「育てたい美術の力」を見据えて ～ひろげて・つなげて～	(東村山三中)

# 平成27年度 予算案

## 収入の部

科 目	収 入 額 (円)	備 考
会 費	800,000	都中教研分担金
補 助 金	0	
寄 付 金	0	
雑 収 入	0	
前年度繰越金	2,625	26年度繰越金
その他 繰金	0	
合 計	802,625	

27年度の分担金は、前年度より減額されたため、27年度の分担金額で予算を立ててあります

## 支出の部

	科 目	(経費の区分)	支 出 額 (円)	備 考
補助事業に要する経費	研究大会及び研修会	諸 謝 金	57,000	研修会講師謝礼 (5月研修会・夏季研修会)
		旅 費	0	
		借 料・損 料	0	
		印 刷 製 本 費	300,000	大会紀要印刷
		会 議 費	10,000	会場使用料・機材借用料
		消 耗 品 費	30,000	夏季研修会・事務用封筒・インデックス等
		通 信 運 搬 費	16,000	資料発送費
		小 計	413,000	
	研究調査	諸 謝 金	0	
		旅 費	140,000	全国造形教育大会実践研究会取材費 (岐阜県) 関東甲信越静岡ブロック大会取材費 (栃木県)
		資 料 費	40,000	関東甲信越静岡ブロック大会資料代 (栃木県)
		印 刷 製 本 費	0	
		賃 金	0	
		会 議 費	5,000	研究調査負担金
		消 耗 品 費	12,000	事務用品費
		通 信 運 搬 費	5,000	ネットサービス費
	小 計	202,000		
	図書用	図 書 購 入 費	0	
		小 計	0	
	研究行成果刊	印 刷 製 本 費	0	
		通 信 運 搬 費	10,000	刊行物運送費
		小 計	10,000	
	計		625,000	
	その他事業費・事務局費		177,625	名簿作成・諸団体加盟費
	合 計		802,625	

# 東京都中学校美術教育研究大会の運営について

1. 東京都中学校美術教育研究大会（以下、研究大会と称する。）は、東京都の中学校における美術教育の充実・発展と美術科教員の指導力の向上を目指して、東京都中学校美術教育研究会が主催し、毎年、実施するものとする。
2. 研究大会の実施にあたっては、東京都の全区市町村を別表に定める11の研究ブロックに分け、ブロックごとの輪番で開催することにより、全部の美術教育の水準の維持と向上を図るようにする。
3. 研究大会の開催ブロックは、原則として1ブロックごととし、4年間で区部3ブロックに対して市町村部1ブロックの割合で輪番開催を原則とする。ただし、市部の第8、第9、第10ブロックのみは、3ブロック合同開催とする。

【開催ブロック】	25年度	2ブロック（渋谷区）	26年度	3ブロック（中野区）
	27年度	8、9、10ブロック	28年度	4ブロック
	29年度	5ブロック	30年度	6ブロック
	31年度	11ブロック	32年度	7ブロック
	33年度	1ブロック	34年度	2ブロック

4. 研究大会の実施にあたっては、東京都中学校美術教育研究会会長の依頼により、開催ブロック内の区市町村の協議に基づき実行委員会を組織し、推進することとする。
5. 実行委員会には、原則として、実行委員長、副実行委員長および事務局、研究局、編集局、庶務局を置き、それぞれの局には局長を置いて研究大会を運営する。
6. 実行委員会は、東京都中学校美術教育研究会と連携を図りながら、実行委員長、副実行委員長ならびに事務局長を中心として、研究大会の準備から報告に至るまでの一切を運営、維持する。
7. 研究大会の実施にかかる費用については、東京都中学校美術教育研究会から支出される負担金のほか、開催ブロックの区市町村教育委員会の協力のもと、1校あたり1万円の分担金の拠出を得て運営するものとする。
8. 上記、大会の運営にかかる費用については、研究大会実施後、大会報告書とともに、開催区市町村の教育委員会教育長に報告するものとする。

## 都中美 研究ブロック区分

第1ブロック	千代田（2校）・港（10校）・品川（15校） 大田（28校）	計55校
第2ブロック	新宿（11校）・目黒（10校）・世田谷（29校） 渋谷（8校）	計58校
第3ブロック	中野（11校）・杉並（23校）・練馬（34校）	計68校
第4ブロック	文京（10校）・豊島（8校）・北（12校） 板橋（23校）	計53校
第5ブロック	中央（4校）・台東（7校）・荒川（10校） 足立（37校）	計58校
第6ブロック	墨田（10校）・江東（23校）・葛飾（24校） 江戸川（33校）	計90校
第7ブロック	八王子（37校）・町田（20校）・日野（8校） 多摩（9校）・稲城（6校）	計80校
第8ブロック	武蔵野（6校）・三鷹（7校）・府中（11校） 調布（8校）・狛江（4校）	計36校
第9ブロック	立川（9校）・昭島（6校）・小金井（5校）・小平（8校） 国分寺（5校）・国立（3校）	計36校
第10 ブロック	東村山（7校）・西東京（9校）・清瀬（5校）・東久留米（7校） 武蔵村山（5校）・東大和（5校）	計38校
第11 ブロック	青梅（11校）・福生（3校）・あきる野（6校） 羽村（3校）・西多摩（7校）	計30校
島 嶼	大島（3校）・利島（1校）・新島（2校） 神津島（1校）・三宅島（1校）・御蔵島（1校） 青ヶ島（1校）・小笠原（2校）・八丈島（3校）	計15校

26年度 全617校

## 都中美大会 一覧表

S58/11/18	第1回 品川区 品川総合教育会館	感動をもって創り出す力を高める美術教育
S59/11/20	第2回 府中市 府中市立教育センター	未来を拓く人づくりを目指す美術教育
S60/11/27・28	第3回 豊島区 豊島区立千川中学校 関プロ 大会と合同大会	素材と創造者たち
S61/10/9	第4回 中野区 中野区立第七中学校	創造意欲をおこさせ表現力をたかめる授業の進め方
S62/10/9	第5回 立川市 立川市立第九中学校	崩壊か、低迷か、創造か
S63/11/25	第6回 新宿区 新宿区立西戸山中学校 新宿区立早稲田小学校 都図研と合同大会	想像の大地をめざして ～伸びる・ふれあう・美術の根～
H1/10/20	第7回 北区 北区立神谷中学校	やる気見つけた！ ～みずからの生き方につながる造形活動をめざして
H2/11/22	第8回 新宿区 神楽坂エミール	感動が人を創る ～自らをたがやす生徒の育成をめざす美術教育～
H3/10/22	第9回 第5ブロック 荒川大会 荒川区立南千住第二中学校	創るよろこび、生きるよろこび ～なぜ美術教育か～
H4/10/20	第10回 第6ブロック 江戸川大会 江戸川区立小松川第二中学校	感性が輝くとき ～今、創造の意味を考える～
H5/11/18	第11回 第7ブロック 八王子大会 八王子市立浅川中学校	主体的表現と個性の輝きをもとめて ～心の教育と21世紀へ向けての美術教育～
H6/10/4	第12回 本部大会 東京国立近代美術館・神楽坂エミール	新たな美術教育の展開を求めて ～美術館との連帯と鑑賞教育の可能性～
H7/11/14	第13回 第8・9・10ブロック 北多摩大会 武蔵野市立第六中学校	きらめく感性 あふれる創造 ～子どもが伸びる授業づくりをめざして～
H8/10/4	第14回 第1ブロック 大田区全造連・関プロ合 同大会 大田区民センター	美術と環境一心の軌跡
H10/1/22	第15回 第2ブロック 世田谷大会 世田谷美術館	根幹と広がり ～美術を好きになるには一立体表現を通して～
H11/1/28	第16回 第3ブロック 練馬大会 練馬区立豊玉第二中学校	現在、美術は増殖する ～学校から地域へ生涯へ～
H11/11/19	第17回 第11ブロック 西多摩大会 西多摩郡日之出町立大久野中学校	地域からの発想 ～自然・伝統・生活を見つめて～
H12/11/16	第18回 第4ブロック 板橋大会 板橋区立加賀中学校	美術の時間は発見ワールド ～21世紀の美術は感性を呼び覚ます～
H13/11/22	第19回 第5ブロック 足立大会 足立区立第十四中学校・西新井ギャラクシティ	豊かな感性が21世紀を創る ～人権・共生・環境教育の原点としての美術～
H14/11/21	第20回 第6ブロック 墨田大会 墨田区立墨田中学校	美術、生命の泉 ～湧き出す想像、広がる創造～

H15/11/28	第21回 第7ブロック 八王子市全造連・関プロ 合同大会 八王子市立長房中学校	創ることは生きること ～人間・さらなる成長をめざして～
H16/11/5	第22回 第1ブロック 品川大会 品川区立富士見台中学校	観る 鑑る 未来る ～転換期における美術教育～
H17/11/18	第23回 第2ブロック 新宿大会 新宿区立落合第二中学校	創造は生徒を変える
H18/11/17	第24回 第3ブロック大会 中野大会 中野区立中野富士見中学校	みんなの美術 ～感動と創造は未来を拓く～
H19/11/08-09	第25回 第4ブロック大会(関東プロ合同) 文京区立茗台中学校	つくる喜び みる喜び ～未来を心豊かに生きるために～
H21/01/16	第26回 府中大会 府中市立浅間中学校・府中美術館	人間力をはぐくむ美術教育～いま、求められる創造性 ～豊かな「かかわり」を生み出す美術の授業
H21/11/13	第27回 葛飾大会 葛飾区立上平井中学校	「メッセージ」 ～色・形・ことば からの発信～
H22/11/9	第28回 荒川大会 荒川区立第三中学校	「イメージを形に」 ～鉛筆デッサンから自己表現まで～
H24/1/13	第29回 町田大会 町田市立第二中学校 町田市立国際版画美術館	「自分らしさを創る美術教育」 ～生涯にわたり美術を楽しむ感性と能力～
H24/11/16	第30回 品川大会 品川区立富士見台中学校	「美術教育の今」 ～造形活動の資質・能力を考える～
H25/11/28	第31回 第2ブロック大会(全国大会と合同) 墨田区立両国中学校	「造形美術教育のダイナミズム」 ～成長と連携～
H26/11/27	第32回 第3ブロック大会 中野区立第二中学校	「つながり ひろがり 翔く」 ～感じること と 表すこと～